

# 強者の戦略

## 【はじめに】

一橋大学の入試直前予想問題として、時事問題である新型コロナに関する問題を出題しました。受験生のみなさんは、200字までにまとめることができましたでしょうか。

新型コロナ感染から早1年以上が経ちましたが、未だに終息が見えない状況です。今月に入り日本でもワクチン接種が始まりましたが、イギリス型や南アフリカ型などの変異株の感染者が日本でも拡大しており、まだまだ予断を許さない状況です。特に、昨年は3月から第1波が起り、4月に緊急事態宣言が発令され、日本経済に大きな影響を与えました。今年も感染者が増加し、4月から第4波が起るとの懸念があります。

長くなりましたが、このあたりで解答・解説へといきます。

## 【解答例】

日本経済は、飲食店やホテルなどの宿泊施設において、売上げが大きく落ち込んだため、従業員の休職や解雇など、失業者が増加した。また、パート労働者やアルバイトは、働く機会がなくなり、実質失業状態になった。また、外国人観光客で賑わっていた地方においては、都市部以上に影響が大きく、土産物店など休業や倒産に追い込まれた。こうした状況を受けて、日本のGDPは昨年比で大きく減少し、政府は赤字国債を発行した。(198字)

## 【解説】

### 1. 新型コロナの脅威

2019年12月に中国武漢から感染が拡大した新型コロナウイルスですが、速いスピードで感染が拡大しました。その一因として、中国人が世界中に移動していたことが挙げられます。時に、日本には、観光客として多くの中国人が来日し、訪日観光客数が増大した最大の要因が、中国人観光客の増大です。

日本では、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ

ため、昨年4月に緊急事態宣言を出したり、外国人の受け入れを中止し、一時は感染者が減少しました。しかし、若者を中心に感染しても無発症であるため、気づかないうちに感染が拡大し、8月に第2波が起りました。その後、12月に第3波が起り、今に至っています。当初は年内で終息するという意見もありましたが、現在では、2～3年かかると言われています。特に、変異種の感染が起っていることから、ワクチンの効果も疑問視されています。

### 2. 今後の日本経済

戦後、日本経済にこれほど大きな影響を与えたことはありません。リーマンショックの時も、相当な影響がありましたが、今回の新型コロナは、それ以上です。特に、サービス業を中心に、大きな影響が出ており、飲食店の倒産件数が昨年の約2倍になっています。

また、日本経済だけでなく、日本の社会のあり方も大きく変化しています。特に、夜間の外出が制限されていたこともあり、企業においてテレワークが浸透し、夜遅い時間の交通機関の利用者が大幅に減少しました。それに伴い、最終電車や最終バスが繰り上げされています。こうした社会の変化は、簡単に戻らないと言われています。

一日も早く以前の生活に戻り、日本経済が回復することを願うばかりです。